

平成29年度 環境学習リーダー養成講座

開催期間：平成29年9月30日(土)、10月14日(土)、21日(土)、28日(土)、11月11日(土) 11月18日(土)、25日(土) の全7日間 9時00分から16時の間

受講者： 43名

環境実践活動を地域に広めていただく人材（環境学習リーダー）を育成する講座を開催しました。環境学習に関する様々な専門分野の講師による、講義、実習、ワークショップ、環境学習プログラムの体験、施設見学、現地実習などにより、基本的な知識・情報や学習指導の手法について学んで頂きました。講座の様子と受講生の感想をご紹介します。

第1日目

《講義・施設見学》環境科学センターの取組と神奈川の環境
講師／ 環境科学センター 環境情報部 課長 寺下明文

受講生の感想：センターの役割を知ることができて良かった。開催されているイベントや情報を積極的に利用したいと思った。公害の推移等についてデータや写真記録を見させていただき大変勉強になりました。



《環境学習プログラムの体験》本当に地球にやさしいってなんだろう？

講師／ NPO法人 開発教育協会 伊藤容子氏

受講生の感想：多角的な視点から見る事が出来面白かったです。自分も含めてみなさんの白熱した議論ができたのも講義と違った面白味があった。今までに経験したことのない切り口で物事を知る機会が持てて良かった。



第2日目

《講義》環境学習論

講師／立教大学教授・同ESD研究所所長、
ESD活動支援センター長 阿部 治氏

受講生の感想：これまで「環境学習」という言葉に出会ったことがなかった。様々な国の様子を話題にしながら、環境問題の考え方、方向を示していただき勉強になりました。阿部先生からの現在の日本・世界の環境教育の取組課題等の現状を理解し、問題の幅の広さとSDGSの取組を知ることが出来、非常に有意義であった。



《講義・実習》電卓で計算する環境リスク評価入門（アクリルアミド編）

講師／環境科学センター
調査研究部 部長 池貝隆宏

受講生の感想：資料が見やすく、話も聞きやすく、素晴らしい講義でした。身近な化学物質の評価の仕方や考え方がわかり、楽しかったです。日常の食生活の中での環境リスクへの向き合い方について極めて具体的な手法で分かりやすかったですと思います。

第3日目

《現地実習》野外環境学習の実践法

講師／大井町教育委員会おおい自然園
園長 一寸木 肇氏

受講生の感想：子どもと自然体験イベント等に参加していく中で、矛盾を感じ、こうあるといいなと考えていた環境教育を初めて体験でき、感動しました。素晴らしい先生との出会いに感謝です。講師の方が熱意があり、内容も大事ですが、講師の技量の重要性も感じました。子どもたちと自然への向き合い方が素晴らしい。大変参考になりました。



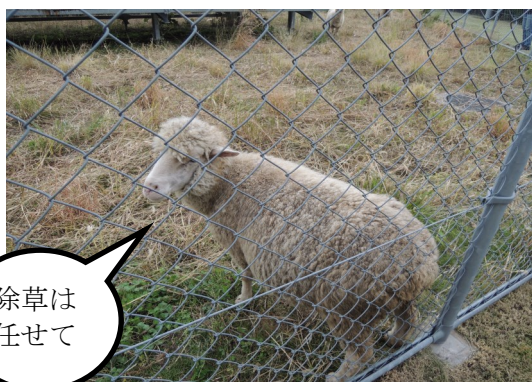
第4日目

《施設見学》愛川太陽光発電所・愛川第一発電所・宮ヶ瀬ダム・城山発電所
講師／企業庁相模川発電管理事務所職員、（公財）宮ヶ瀬ダム周辺振興在団水とエネルギー館職員

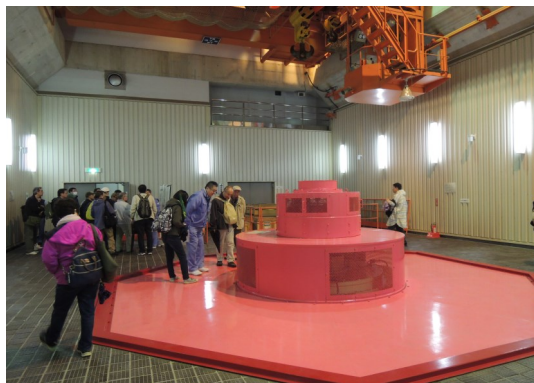
受講生の感想：「電気の使い過ぎ」を意識するようになりました。見るだけの施設見学ではなく、現場の大変さや私たちが知らないといけないことも学べて貴重な体験でした。エネルギーを生み出すために大変な技術と努力があることを痛感した。エネルギーは大切に使う必要がある。異なる3か所の施設の細部まで案内いただき勉強になりました。特に発電の仕方が重力式と揚水式があること、原理が良く分かりました。当たり前のように使っている電気は「誰かが作っている電気」使いすぎているのすら気づいてないし、意識などしていない。水も電気も誰かが作ってくれて誰かに届けられているのだという事を始めて認識しました。



愛川太陽光発電所



愛川太陽光発電所



愛川第一発電所



発電総合制御所



城山発電所



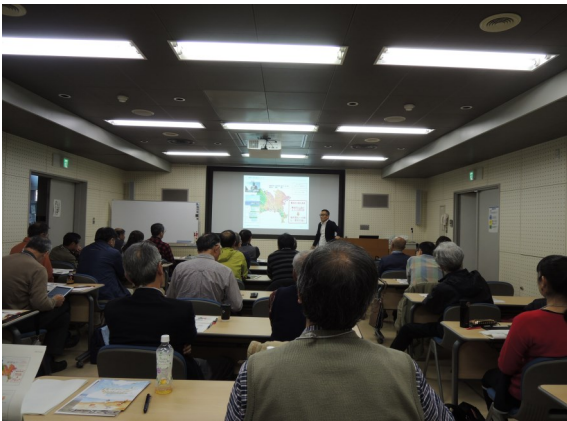
城山発電所インクライン

第5日目

《講義》廃棄物を考える

講師／環境科学センター 野中幸裕

受講生の感想：身近な問題を事細かく教えてもらったのが良かったです。内容が充実していて分かりやすかったです。新しい知見を含めて廃棄物全体の形、動向が良く分かりました。発生抑制、再使用、再生利用に努めようと思いました。資源とゴミは違う、改めて気づかされました。



《講義》海岸ごみの実態と取組

講師／(公財)かながわ海岸美化財団

柱本健司氏

受講生の感想：過不足のない大変わかりやすい講義でした。海、海岸ごみの大半が河川経由のごみであるとは新しい驚きであり、よくわかりました。学童向けパンフレットも楽しく分かりやすく大変よく出来ていると思いました。

第6日目

《講義》最近のピックアップ～土壤汚染について～

講師／環境科学センター

環境活動推進課 課長 寺下明文

受講生の感想：豊洲の問題の見方が変わった。難しい内容だったけど興味を持てていきたいと思った。土壤汚染についてのポイントが良く分かりました。トピックを例に具体的な内容が大変良かったです。豊洲の問題を取り上げてくださり分かりやすく頭に入りやすかったです。



《講義・実習》汚れた水をきれいにしましょう

講師／NPO法人神奈川県環境学習リーダー会

浜辺謙吉氏

受講生の感想：環境学習リーダー会の活動には大変興味がありました。プログラムを体験し、難しい内容を子どもたちに理解してもらうための工夫が多くみられ感心した。全体のテーマと実験の関係性についての説明が大切であると思った。

第7日目



《講義》 生物多様性について考える
—なぜ生物多様性は必要なのか—
講師／神奈川大学法学部教授 川瀬 博氏

受講生の感想：環境政策という観点からお話を伺えたのが良かったです。生物多様性を考える時人間中心になってしまうが、そうではなく自然から学ぶという事がたくさんあるということ。「自然には教育する力がある」と自然学習の大切さを感じた。

《講義》 市民活動について
講師／（一社）ソーシャルコーディネーター かながわ 代表理事 手塚明美氏

受講生の感想：市民活動がより身近に、共助の重要性と貢献がクリアに理解できました。ボランティア初心者の背中を押していただけたお話です。「活動」の社会的定義づけが理解できました。資料も具体的な面が多く、参考になることが多かったです。楽しく聞けました。



修了証の授与

環境科学センター 所長 小林 幸文
講習の修了誠におめでとうございます。修了された皆様におかれましては、地域におけるリーダーとして是非とも身近な環境学習の推進にお力添えを頂ければ幸いです。

～講座全体を通じての受講生の感想～

- 広い視点からカリキュラムが組まれており楽しく勉強できました。
- 「廃棄物の日」などテーマがあったのは良い事だと思いました。
- 専門の話聞くことは大変良い勉強になり、また、熱がこもっていて楽しかったです。ありがとうございました。今後もたくさんのスペシャリストによる講座や現地見学を企画してほしいです。

～事務局より～

皆さまお疲れ様でした。自分にできることから始めてみましょう。この7週間できっとやりたいことが見えてきたと思います。勇気をもって一歩踏み出してみてください。皆さまのご健勝と今後の活躍をお祈りしております。